

同時発表：北海道開発記者クラブ
北海道建設記者会

令和3年1月6日
北海道局参事官

「電力・水素複合エネルギー貯蔵システム」について講演 ～北海道水素地域づくりプラットフォーム令和2年度会合をWEB開催～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、令和3年1月20日（水）に、「北海道水素地域づくりプラットフォーム令和2年度会合」を下記のとおりオンライン方式にて開催します。

本会合では、不安定な再生可能エネルギー出力を高精度に変動補償するだけでなく、余剰電力によりCO₂フリーの水素を製造し、非常用電源としても活用できる「電力・水素複合エネルギー貯蔵システム」について基調講演を行います。また、現在、北海道内において取り組まれている強靱な地域マイクログリッド（※）の構築に向けた取組について、講演及び意見交換を行います。

※地域の再生可能エネルギーと既存の系統配電線を活用し、災害等の大規模停電時には自立して電力供給を行う方法。

記

- 日時：令和3年1月20日（水）14：30～17：00
- 開催方法：オンライン方式（Web会議システム（Cisco Webex Meetings）を利用）
- 内容：詳細は別紙を参照
- 参加申込：
 - ・聴講を希望される方（報道関係者を含む）は、別紙の必要事項を記入のうえ、1月15日（金）までに、原則、メールにてお申し込みください。（参加費は無料ですが、通信費は参加者のご負担となります。）
 - ・お申し込み後、数日以内に受付完了のメールを送信します。（「@mlit.go.jp」のドメインを受信可能にしてください。）
 - ・参加に必要なURLは、当日朝8時40分頃、メールにて参加者宛てに送付いたします。（14時以降にご参加ください。）
- 申込み先：hkd-ky-suiso@gxb.mlit.go.jp
- その他：
 - ・本プラットフォーム（座長：佐伯浩 北海道大学名誉教授（元北海道大学総長））は、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの活用を、水素を利用することにより促進させ、水素を活用した地域づくりを検討することを目的に、産学官金が連携する場として平成27年5月に設立されました。
 - ・これまでの「北海道水素地域づくりプラットフォーム」の資料等は、以下のURLからご覧いただけます。
<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000j71v.html>

【問合せ先】 国土交通省北海道局参事官付 開発専門官 植田（内線52-254）
主査 志田（内線52-254）
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8774
FAX 03-5253-1672